

かたつむり
PTA便り 「蝸牛」



“かたつむり”は、ゆっくりでも一歩一歩しっかり前進する象徴として、美園小のシンボルとなっています。

親子登下校

5月8日から3日間に渡って実施した“親子登下校”。40名近くの方が参加してくださりました。

実施の意図としては、①登下校時のお子さんの様子を知ること ②登下校時の指導をしていただくこと ③登下校中の危険箇所等の情報をいただき、学校での指導に生かすことなどが挙げられます。

活動を通して、以下のような情報をいただきました。



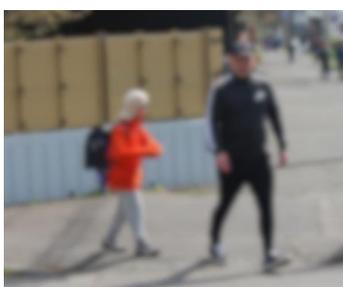
- ①信号のない横断歩道のど真ん中で子どもを降ろし、子どもたちがそれを避けてある様子が見られた。
- ②西玄関側に、車が多く停車している。歩道への乗り上げが見られ、子どもたちが窮屈そうに歩いたり車道を歩いたりしている。
- ③（美園1丁目付近）通学路のアパートの駐車場から車はみ出し、歩道がない。
- ④横断歩道で、友だち一人が走り出したら、左右の確認をせずに一緒に走り出す傾向があって心配。
- ⑤家の前に路上駐車している車両の横を通る際に、車道に出ないといけない場所があった。
- ⑥工事車両が止まっていたり、通行していたりして危険だと感じた。ダンプが止まっていない側を歩くよう声掛けをした。
- ⑦朝の交通指導をしてくださっている方への挨拶の音が小さかったり、子どもからできていなかったりした。

【対応・指導】

▶警察・市民生活課・都市建設課への問い合わせ等も行いました。③については、実質取り締まりが難しいというお話でした。違反駐車等に関しては、直接警察等へ連絡していただくことも考えられると思いますが、全ての危険を取り除くことは難しいとも言えます。お子さんへの声掛けをお願いします。学校でも学級指導を行いました。

また、学校周辺の駐停車に関しましては、“さくら連絡網”でも全家庭へお願いの連絡を差し上げましたが、歩道への乗り上げは、子どもたちの通行の妨げになりますので、辞めていただくよう重ねてお願いします。

現在、注意喚起の看板の作製・掲示を考えています。



ご協力ありがとうございました。